



平成 22 年 5 月 26 日

各 位

会 社 名 明 星 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 大 谷 壽 輝
(コード番号 1976 大証第 1 部)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 印 田 博
財 務 部 長
(TEL 06-6447-0275)

(訂正) 平成 22 年 3 月期決算短信の一部訂正について

平成 22 年 5 月 10 日に発表しました「平成 22 年 3 月期決算短信」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所は__を付して表示しております。

記

- ・ 20 ページ 4. 連結財務諸表 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 4. 会計処理基準に関する事項 (ホ) 収益及び費用の計上基準

【訂正前】

	前連結会計年度 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成21年 3 月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成22年 3 月31日)
		(会計方針の変更) 請負工事に係る収益の・・・(省略) これにより、従来の方法によった場合と比べ、当連結会計年度に係る完成工事高は <u>844</u> 百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益が、それぞれ <u>92</u> 百万円増加しております。

【訂正後】

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
		(会計方針の変更) 請負工事に係る収益の・・・(省略) これにより、従来の方法によった場合と比べ、当連結会計年度に係る完成工事高は <u>707</u> 百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益が、それぞれ <u>85</u> 百万円増加しております。

・ 37 ページ 4. 連結財務諸表 注記事項 (セグメント情報) a. 事業の種類別セグメント情報

【訂正前】

(注) 3. 会計方針の変更

(当連結会計年度)

「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、完成工事高及び完成工事原価の計上基準を変更しております。この結果、従来の方法に比較して当連結会計年度の売上高は、建設工事業が 788 百万円増加し、機械器具製造業が 56 百万円増加しております。

また、営業利益は、建設工事業が 87 百万円増加し、機械器具製造業が 5 百万円増加しております。

【訂正後】

(注) 3. 会計方針の変更

(当連結会計年度)

「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、完成工事高及び完成工事原価の計上基準を変更しております。この結果、従来の方法に比較して当連結会計年度の売上高は、建設工事業が 651 百万円増加し、機械器具製造業が 56 百万円増加しております。

また、営業利益は、建設工事業が 80 百万円増加し、機械器具製造業が 5 百万円増加しております。

以 上